



「やった～！つながった！！」

R.3.8.31 津山市立みどりの丘保育所

4歳児 富田・武川

育っている姿～思考力の芽生え、言葉での伝え合い、協力する気持ち～



～どろんこ遊びのできごと～

二つの桶を繋げて水が流れるようにしようとしていたA児とB児。何度も挑戦してみるものの桶と桶を繋げて支えられず、すぐに壊れてしまいました。「これどうしたらええんだろう？」「あっ、ペットボトルを下に入れてみよう」とペットボトルで支えることを思いつきました。しかし、ペットボトルでは軽すぎてすぐに倒れてしまいます。それを見ていたC児が「僕が土で固めてあげる」とペットボトルの周りに泥をつけ、固め始めました。それだけではまだペットボトルがすぐに倒れてしまう様子を見て、「ペットボトル、すぐ倒れちゃうね。重さが足りないのかなあ」と保育者が声をかけました。すると、「もっと泥でいっぱいにする？」とA児。「わかった！これでちゃんと支えられるかな？」とB児。「あっ、ペットボトルの中にも泥を入れてみようや！」とC児。「じゃあペットボトルの中には泥を入れて、周りも泥で固めよう！」と話し合っ、ペットボトルに泥を入れてみることにしました。三人で協力して作り進めていくと、ついに桶と桶がペットボトルで支えられ、水を流すことに成功！「やった～！つながった！！」と大喜びでした。

今までは「先生手伝って」「どうしたらいい？」と助けを求めたり聞いてきたりすることが多かった子ども達でしたが、どろんこ遊びを通して友達の意見を聞いて受け入れたり、自分達で試行錯誤したりしながら遊びを進めていくことができた嬉しい出来事でした。